

洋食器製造で培った技術を 応用・発展させ、 4つの事業を展開しています。

ノリタケグループは、洋食器製造で培った技術を様々な応用・発展させた
4つの事業を展開しています。

研削砥石やダイヤモンド工具で産業界を支える工業機材事業、
セラミックスの原材料を様々な製造業に供給するセラミック・マテリアル事業、
製造設備や技術を開発・提案するエンジニアリング事業、
豊かな食卓を演出する食器事業。
それぞれの分野で、お客様と社会のために新たな価値を創造しています。



1971

世界初の
ビトリファイド
CBNホイール完成

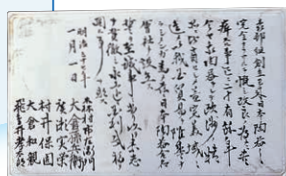


1939

工業用砥石の
本格的製造開始

1904

日本陶器合名会社
(現ノリタケカンパニーリミテド)
創立



1914

日本初の
ディナーセット完成



1932

ボーンチャイナの
研究、製造開始

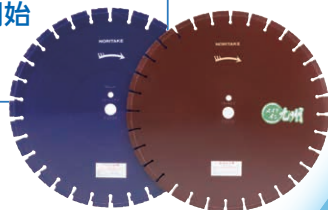


1904 日本陶器合名会社創立
1907 陶磁器用砥石の製造開始
1909 「我カ社ノ精神」を宣明
1914 日本初のディナーセット完成
1917 日本陶器株式会社へ改組
1918 陶磁器画付用の転写紙の製造開始
1932 ボーンチャイナの研究、製造開始
1939 工業用砥石の本格的製造開始
1947 米国に販社設立
1958 オーストラリアに販社設立
1960 神守工場(レジノイド砥石製造)操業開始

1964 三好工場(食器製造)操業開始
1967 伊勢電子工業(株)(現ノリタケ伊勢電子)が蛍光表示管を開発
厚膜回路の印刷技術開発
1971 世界初のビトリファイドCBNホイール完成
1972 ダイヤモンド工具の製造開始
スリランカに食器工場設立
1973 スタティックミキサー(静止型混合器)の技術導入
1975 ローラーハースキルン(RHK)の販売開始
1981 日本陶器(株)を(株)ノリタケカンパニーリミテドに社名変更

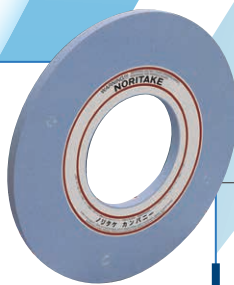
1972

ダイヤモンド工具の
製造開始



1990

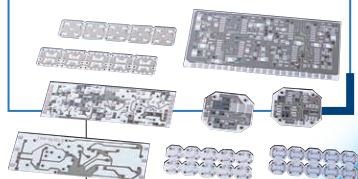
セラミック
砥粒砥石
(CX砥石) 開発



工業機材事業

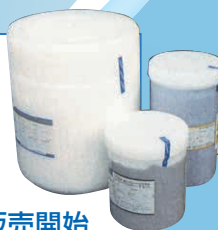
1967

厚膜回路の印刷技術開発



1984

積層セラミック
コンデンサ用
電極ペースト販売開始



セラミック・
マテリアル事業

1973

スタティックミキサー
(静止型混合器) の
技術導入



1975

ローラー
ハースキルン
(RHK) の販売開始



エンジニアリング事業

2011

マスターピース
コレクション発表



食器事業

- 1983 遠赤外線セラミックヒーターを開発
- 1984 積層セラミックコンデンサ用電極ペースト販売開始
- 1987 ドイツに欧州向け販社設立
- 1988 台湾に化工機材販社設立
- 1990 セラミック砥粒砥石 (CX砥石) 開発
- 1994 リチウムイオン電池用RHK納入開始
- 1995 タイに石膏工場設立
- インドネシアに電子部品工場設立
- 1997 英国に電子部品販社設立
- 2001 ノリタケの森を開設

- 2004 創立100周年
- 中国 上海に販社設立
- 2011 マスターピースコレクション発表
- 2012 タイで超砥粒研削工具工場操業開始
- 東京 銀座に食器直営店開設
- 共立マテリアル(株)完全子会社化
- 2013 中国蘇州で砥石工場操業開始
- 2014 本社工場を三好事業所に移転
- 日本レザボン(株)連結子会社化
- 2018 日本フレキ産業(株)完全子会社化